



日本共産党杉並区議会議員

週刊

こんにちは 山田耕平 です

2013.7.11 No.122

このニュースへのご感想
ご意見をお寄せください!

杉並区善福寺 2-2-1 1
TEL 090-9973-0941
ホームページ
<http://yamadakohei.jp>

待機児童対策緊急推進プランの上方修正 杉並区保育室の整備 新たに8カ所

高井戸会議室 洋室1(1階)(80人)
平成25年7月

時間帯	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月		
午前 (09:00-12:00)																																						
午後 (13:00-17:00)																																						
夜間 (18:00-22:00)																																						

高井戸会議室・一階洋室の利用状況 (7月)
常時「空きなし」状態となっている さざんかねつとより

各会議室などは、利用率も極めて高く、代替場所の確保などの方針が示されないうまく、会議室が利用できなくなることは問題です。

しかし、今回の保育室設置については、大きな問題もありません。8カ所の整備のうち、6カ所が区立会議室として利用されている場所を転用しての設置となり、区民サービスの低下に直結します。

既存会議室の転用での対応 住民サービス低下にも…

求められました。一方、緊急対応としての区立保育室の設置も求められました。

七月十六日・十七日に臨時議会が開催されます。議案に提案される補正予算(第3号)の概要が示されました。

緊急の待機児童対策 臨時議会に補正予算提案

転用予定の区立会議室

会議室名	延べ床面積	会議室名	延べ床面積
下井草会議室 2階	267.04 m ²	浜田山会議室 1. 2階	267.04 m ²
上井草会議室 1階	127.00 m ²	荻窪地域区民センター 1階展示室	98.20 m ²
和田会議室 1階	159.21 m ²		
高井戸会議室 1階	260.50 m ²		

※他2カ所は 保育室若杉の拡張
和泉北学童クラブ跡地利用

公有地活用や小中学校 余裕教室の活用や検討を!

党区議団は、この間も、国・都用地の活用を始め(既存施設を活用しての利用も含め)、小中学校の余裕教室(空き教室)の活用などを求めています。

「保育サービス」と「住民サービス」を競合させるようなことは極力避けるべきです。今回の臨時議会では「住民サービスを低下させることなく待機児童解消が行なわれるよう」区行政に求めます。

区立保育室の保育士配置基準も問題

先の議会では、杉並区立保育室の保育士配置基準は、認可基準ではなく、認証基準(職員の内、保育士の占める割合は6割以上)であったことが明らかになりました。
※杉並区行政は、区立保育室設置の際の09年から、議会には事実と異なる答弁を繰り返しており、保育士配置も含めて認可基準としていました。
党区議団は「保育の質」を守るため、保育士配置も含めて認可基準と同等とすることを求めています。

保育総合相談窓口 「すぎなみ保育コーディネーター」開設

■主な機能

- ・ 認可保育園、区立子供園、区保育室の入園申込受付
- ・ 多様な保育施設、保育サービスの相談、案内
- ・ 入園相談された方へのアフターフォロー

■相談の流れ

- (1) 区役所東棟3階へ
- (2) 受付番号札を取る
- (3) 順番に「コーディネーター」の相談を受ける



相談窓口(上) キッズコーナーも子どもが遊ぶこともできます。



認可保育園の増設を現し、受け入れ枠を確保しなければ、保護者の願いに応えることはできません。実際に、保育コーディネーターを利用した保護者からも「認可保育園への入園は難しいというものが分かった。認可保育園を増やしてほしい」という声が聞かれています。引き続き、認可保育園の増設を求めます。

受け入れ枠確保も

保育に関わる相談体制の強化は重要ですが、多くの保護者は、一貫して、子どもを安心して預けられる認可保育園への入園を求めています。

「保育に関わること」お気軽にご相談ください

杉並区では、「待機児童対策緊急推進プラン」に基づく取り組みとして、七月一日より「すぎなみ保育コーディネーター」(保育総合相談窓口)を開設しました。保育に関わる相談体制を強化し、総勢十六名のコーディネーターが保育施設への入所や各種の保育サービスなど、保護者の個々のニーズに寄り添った相談・案内にきめ細かく対応します。

育メン日誌

水族館の思い出はクラゲ!

先日、電撃的に水族館に行ってきましたが(先週号)、息子にとっては、とても印象的だったようです。帰ってきて描いた絵は、「クラゲ」。その日以来、ひたすら「クラゲ」…(苦笑)。大きな魚や色とりどりの魚などいろいろな魚がいましたが、思い出深かったのは「クラゲ」だったようです。

子どもには、様々な体験を積み重ねてあげたいと考えていますが、なかなか、その機会にも恵まれず…。

しかし、今回のような子どもの姿を見ると、父親としても頑張らねば!と思う今日この頃です。



息子作「くらげ」

農芸高校の防災訓練に参加 消防団第三分団で支援

7月上旬、都立農芸高校で行なわれた防災訓練に参加しました。荻窪消防団第三分団が各訓練の支援を行ない、私も消火器の実地訓練の支援をしました。

農芸高校は防災推進校として、日頃からの防災訓練に励み、多くの生徒が上級救命講習を受けている高校です。各訓練に真剣に取り組む生徒の姿を心強く感じました。

訓練では、D級ポンプ・スタンドパイプ・消火器・煙体験等を行ないました。ポンプやスタンドパイプは実際に放水する実践的な訓練でした。日頃からの訓練が重要です。



スタンドパイプの訓練セット。消火栓を模した構造になっており、実際の活用方法と同様の操作で訓練が可能。区内に3セットしか無いため、追加配備する必要があります。